

平成21年度補正予算の概要について

平成21年度補正予算として能代河川国道事務所の事業費は、総額約9億円が計上されましたのでお知らせいたします。

【河川】

●水害に備える防災対策（約4.3億円）

・堤防強化対策

洪水時、高い水位が長時間続いた際に河川水が堤防に浸透し、強度が不足する恐れのある河川堤防について、安全性の向上を図るため堤防強化対策を実施します。

米代川：鷹巣右岸地区(北秋田市) 延長 200m

・情報通信管路埋設

洪水の状況を迅速に把握・対応し、住民や関係機関に提供するため、光ファイバー用の情報管路の埋設等を実施します。

米代川：扇田地区(大館市) 延長 約8km

・河道掘削

大雨による河川氾濫の備えとして、河道掘削等による流下能力の向上を図ります。

米代川：北秋田市、大館市 掘削 約4万m³

・管内樋門改築

構造物の安全性を確保するため老朽化した樋門の改築及び補修の実施します。

米代川：能代市、北秋田市、大館市 11カ所

【道路関係】

●安全安心な道路交通の確保（4.8億円）

・震災対策

大規模地震時における落橋や倒壊等の甚大な被害を防止し、国道7号のネットワークを確保するため、橋梁の耐震補強を3箇所を実施します。

国道7号：二ツ井高架橋(能代市)、長木川橋・沼館大橋(大館市)

・橋梁補修

国道7号の緊急輸送道路としての安全性・信頼性の向上を図るため、これまでの震災や災害等を踏まえ点検した結果を基に、橋梁の補修を2箇所を実施します。

国道7号：陣場大橋・田代大橋(大館市)

・事故対策

交通事故多発箇所の交差点について、注意喚起のための路面標示や区画線等により事故対策を実施します。

国道7号：豊祥岱交差点(能代市)

・防雪対策

冬期間の車道・歩道空間の確保のため、国道7号の防雪柵の更新および道路気象観測装置の更新を実施します。

国道7号：防雪柵(三種町)、気象観測装置(三種町～大館市)

○平成21年度補正予算の事業費内訳（単位：百万円）

【河川関係】

内容	H21当初予算	H21補正予算
改修	192.0	425.1
災害復旧(復緊)	1,500.0	-
維持修繕	645.0	-
応急対策	31.8	-
河川関係合計	2,368.8	425.1

【道路関係】

内容	H21当初予算	H21補正予算
改築	4,440.0	-
改築(新直轄)	3,000.0	-
維持修繕	719.0	140.0
沿道環境	125.0	-
事故重点	295.0	50.0
交通安全	774.0	-
雪寒	321.0	290.0
道路関係合計	9,674.0	480.0

能代河川国道事務所計	12,042.8	905.1
------------	----------	-------

発表記者会：能代市記者クラブ、大館市記者クラブ、北秋田市記者クラブ

— 問い合わせ先 —

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
能代市鮫淵字一本柳97-1

電話 0185-70-1001（代表）

副所長（河川） やまや 山谷 ひろし 博志（内線204）

副所長（道路） さいとう 斉藤 ふみのり 文憲（内線205）